

		新潟県立新潟工業高等学校						
		【全日制課程・学年制】						
基本情報	学 科	工業科						
	所 在 地	〒 950 ― 2024 新潟市西区小新西1丁目5番1号						
	T E L	0 2 5 - 2 6 6 - 1 1 0 1 (代表)		F A X		0 2 5 - 2 6 6 - 1 2 3 8		
	E メール	school@niigatak-h.nein.ed.jp						
	U R L	http://www.niigatak-h.nein.ed.jp/						
	学校規模	生徒数	1 年	2 年	3 年	計	機械科4, 電気科4, 工業化学科2 建築科建築コース2, 建築科建築設備コース2, 土木科2, ミライ創造工学科7	
	5月1日 現在	学級数	7	8	8	23		
創 立	1939 (昭和14) 年 4 月 13 日							
ミッション・ スクール・ シ	【ものづくり教育を推進し、技術革新に柔軟に対応できる生徒を育成する学校】							
	・急速に発展する技術革新に柔軟に対応できる生徒を育成し、豊かな暮らしの実現と持続的に発展する社会に貢献する。 ・人々の心を潤すものづくり教育の学校として、豊かな社会生活を創造できる、イノベティブな人材を育成する。 ・地域社会の様々な関係機関と連携した活動をととして、社会の課題を見出し、協働しながら解決する力を育成する。							
ン・ グラ デュ エー シ ョ ン・ ポ リ シ ー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①自ら学び、自ら考え、自ら創造していく力を育成します。 ②急速に進展する技術革新に柔軟に対応し、新時代を牽引できる能力を育成します。 ③未来と世界を見つめ、豊かな暮らしと持続的に発展する社会生活に貢献する姿勢を育成します。 ④多様性を認め合い、お互いを尊重する豊かな心を育成します。							
学 校 の 特 色	本校は昭和14年の創立以来、80年以上にわたり県内外に優れた人材を輩出してきた輝かしい伝統を誇る新潟県の中心的な工業高校です。進学にも就職にも強い学校であり、特に昨年度の進学実績では、国公立大学進学者 13人、就職においても、公務員16人、毎年就職内定率100%を実現しています。部活動も盛んであり、運動部、文化部ともに全国大会北信越大会等に出場し、めざましい実績をあげています。近年では、ロボット部が平成29年度に全国優勝を果たし、ラグビー部は45回の全国大会出場を果たしており、昨年度は、ウエイトリフティング部、柔道部、少林寺拳法部、電気部、ロボット部が全国大会に出場しています。 令和6年度入学生から、ミライ創造工学科7学級募集となり、2年次からIT工学科、メカトロニクス工学科（機械工学コース）（電気電子工学コース）、環境化学科、都市工学科、建築工学科（建築デザインコース）（建築設備コース）の5学科7コースに分かれ専門分野を学びます。他学科の専門分野も選択して学ぶことができる学びの融合により、新しい時代に対応する技術者育成と大学進学に対応していきます。							
学 校 生 活	校時(通常時)		8 時 40 分始業 月曜～金曜 50 分授業 × 6 時間 15 時 20 分放課					
	部 活 動	運動部	野球部、卓球部、ソフトテニス部、バスケットボール部、バレーボール部、ラグビー部、サッカー部、バドミントン部、陸上競技部、山岳部、柔道部、剣道部、ウエイトリフティング部、少林寺拳法部、ボクシング部					
		文化部	音楽部、美術部、機械部、電気部、化学部、土木部、建築部、設備部、理科部、写真部、放送演劇部、書道部、ロボット部、囲碁将棋部、茶道・華道同好会、パソコン同好会、総合文化同好会、ボランティア同好会					
	進路状況 (R6.3月卒)		卒業者数 275 人中		大学等進学者数 54 人 専門学校進学者数 44 人		就職者数 175 人 その他 2 人	
学 校 納 付 金	入学料 5,650円 授業料 9,900円[月額]※就学支援金の支給対象となった場合は授業料が減免となります。							
	教科書・副教材費 26,000円～30,000円[年額] 実習服及び電卓・検定費用 43,000円～54,000円[年額] 制服代 約40,000円 団体徴収金(生徒会費・PTA会費等) 14,700円[年額] 体操着・内履き等 25,000円 修学旅行積立金 9,000円							
	スポーツ振興センター掛金、後援会等その他諸経費 / *金額は、1年生の予定額です。所属学科、学年で異なります。							

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。